



学校だより

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/byobugaura/>

4 月 号
令和 6 年 4 月 8 日
横浜市立屏風浦小学校
校長 市岡 直也

出会いの4月、令和6年度のスタートです

校長 市岡 直也

4月に入り、気温も高くなり過ごしやすくなりました。上校庭にある桜は、日に日に咲き始め、令和6年度のスタートの入学、進級をお祝いしてくれているかのようです。4月8日の入学式では、新1年生98名が入学し、全校児童620名が新学期を迎えました。

私自身、この屏風浦小学校に着任して2年目を迎えます。昨年度はコロナ前のように地域行事等が少しずつ戻り、「ほっと・ナイト・夢まつり」「屏風浦コンサート」を実施することができました。子どもたちの学習においても、まち探検での関わりをもとに掲示物を作成したり、給食に地域でつくられている「焼きのり」を提供したりするなど、地域の「人・もの・こと」との関わりが増えました。

また、昨年度、全校をあげて取り組んできた「あいさつ」に関しても教職員の意識、子どもたちの意識が変わってきました。今年度も「あいさつ」の取組は継続していきます。出会いの4月、まずは気持ちの良いあいさつからスタートしたいものです。



今年度も、屏風浦小学校に通う子どもたち一人ひとりが学校教育目標である『学び合い 笑顔かがやく 屏風の子』となることを目指し、教職員一同、力を合わせて教育活動に取り組んでまいります。

保護者の皆様・地域の皆様には、これまでと同様、本校教育活動にご理解とご支援をいただけますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

<連絡>

○今年度も学校ホームページでは、「学校日記」にて日々の教育活動の様子を、「学校生活のようす」にて学年ごとの活動の様子を、「お便り（図書・保健・食育）」にて各種お便りを随時更新していきますので、ぜひご覧になってください。

・本校は、これまで3学期制で取り組んできましたが、令和7年度からは2学期制に移行していきます。中学校ブロック（森中学校・森東小学校・汐見台小学校）と連携を図ること、長期休業中も学びを継続させていくこと、さらには授業時数を効果的に確保していくことなどから、より効果的な教育活動の実施に向けて進めてまいります。